

令和6年度 磐田市立向笠小学校 学校評価書

A：80%以上、B：79～60%、C：59～40%、D：40%以下

重点	目標・取組	評価指標	自己評価	考察○・改善策※	学校関係者評価委員から
学びを深める子の育成	<p>【学びあう楽しさを味わい、関わりあいながら学びを深める子の育成】</p> <p>○教師が付けたい力を意識して、単元構想する。</p> <p>○単元や活動の流れ、ゴールの姿を、子供と共有する。</p> <p>○対話活動等の子供同士が協働・交流する場を設定する。</p> <p>○単元の中で意図的に振り返りの場を設定する。</p> <p>○子供の振り返りから、学びの深まりや考えの変容を見取る。</p> <p>○「環境プロジェクト」の継続</p>	<p>見通しをもって、学習に取り組んでいる</p> <p>友達と関わり合い、新しい考えを取り入れたり、自分の考えに根拠をもったりしている</p> <p>授業や活動を振り返り、さらに学びたいことや知りたいことを見つけている</p>	<p>A</p> <p>A</p> <p>B</p>	<p>○課題を自分の事として捉え、主体的に学習に取り組むことができる児童が多い。</p> <p>○ICTを活用することで、自分の考えをまとめたり、友達と考えを共有し、学びを深めたりすることができる児童が多い。</p> <p>○振り返りの時間を設定することで、自分の学びを振り返り、学びを実感できる児童が増えてきた。</p> <p>※児童が探究的に学べるような課題設定を「総合」を中心に図っていく。</p> <p>※ICTを活用することで、さらに協働的・探究的な学びを広め、深めていきたい。</p> <p>※対話活動を通して、新しい考えを取り入れたり、自分の考えに根拠や自信をもったりして深い学びへとつなげていきたい。</p>	<p>○様々な場面でICTを活用して授業が活発に行われていることが分かった。</p> <p>○かがやきフェスタを参観していると児童の1年間の学びが充実していたことが分かった。</p> <p>○授業の様子から子供たちが先生と良い関係を築き、伸び伸びと元気に育っていることや日々成長していることが分かった。</p> <p>※ICTの活用の仕方（マナーやルール等）を見直していきたい。様々な情報やメディアに対して児童が必要なことかそうでないかを自分で判断できるようになってほしい。また、学校での指導もお願いしたい。</p>
心と体がすこやかな子の育成	<p>【認めあい、高めあい、心と体がすこやかな子の育成】</p> <p>○自分と友達の頑張りをかがやきカードやかがやきタイム（帰りの会）で伝える場を設定する。</p> <p>○各ステージ、体育行事や健康週間ごとにめあてを立て、その達成に向けて、カード（体育・保健）を活用し、振り返りをする。</p> <p>○安全に学校生活を送れるように、「歩きましょう」を合言葉にして、話し合い活動や声掛け運動を推進する。</p> <p>○ファミリー活動や異学年交流を充実させる。</p> <p>【学級担任と特別支援コーディネーターの連携による個に応じた指導・支援の充実】</p> <p>○複数の教師で子供理解を深める。</p>	<p>友達と関わり合い、友達のよさを伝えている</p> <p>自分で決めた運動や健康のめあてに向かって、粘り強く取り組んでいる</p> <p>ファミリー活動や異学年交流に楽しんで取り組んでいる</p>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>	<p>○教師間で児童の情報交換をすることで、「チーム向笠」で子供理解を深めることができた。</p> <p>○「かがやきカード」を活用したり、帰りの会で友達のよいところを紹介し合う場（「かがやきタイム」）を設けたりしたことで、友達のがんばりを認め、よさを見つけることができる児童が多い。</p> <p>○年間を通してファミリー活動を行うことで、異学年の交流を深めることができた。</p> <p>○体育行事を中心に、自分のめあてを決めて練習に取り組む、振り返りを行った。自分のめあてに向かって、努力する児童が増えてきた。</p> <p>※めあての設定の仕方や過程を振り返り、成果と課題をはっきりさせて、次につなげていく。</p> <p>※安全面や健康面でもめあてを設け、共に課題を共有して取り組む環境を整える。</p>	<p>○昨年度の廊下歩行の課題から、廊下にペットボトルを設置した取組が行われていて良いと思った。他の取組も行われ良い結果につながっているのがすばらしいと感じた。</p> <p>○1年間で7回の心のアンケートが実施され、子供一人一人の声を先生方が大事にしてくれてありがたいと感じた。是非続けてほしい。</p> <p>○異学年交流が活発に行われていることで子供同士のつながりの深さを様々な場面で感じた。</p> <p>※幼稚園では、元気な挨拶ができる子供が多い。小学校の高学年を中心に元気な挨拶が自分からできるように盛り上げてほしい。また保護者と連携していきたい。</p> <p>※地域の人から声を掛けるのは、昨今の社会事情から難しくなっているの、子供たちから地域へ積極的に挨拶をして、つながりを持ちたい。</p>
<p>【家庭・地域との連携】</p> <p>○家庭との連携を図り、多面的・多角的な視点で子供理解に努める。</p> <p>○本校の教育活動について理解してもらうために、学校だよりやホームページ等を活用した広報活動を行う。</p>	<p>地域の方と関わりながら、学習や活動を行っている</p> <p>めざす子どもの姿や、取り組んでいる教育内容などについて知っている</p> <p>保護者・地域の方に学校の様子などの情報公開を行っている</p>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>	<p>○生活科や総合的な学習の時間を中心に、地域の方の協力を得ることができた。また、読み聞かせや登下校指導など、保護者や地域の方に支えられて充実した教育活動を行うことができていた。さらに地域の方との連携することにより子供の学びの充実につながってほしい。</p> <p>○学校だよりやPTAだより、ホームページなどを活用して、子供たちの様子を積極的に発信することができた。</p> <p>○幼稚園や大藤小・岩田小・中学校との交流も昨年度より活発にできている。</p> <p>※R8に向け、地域や園とどのようにつながっていくか考え、構築していきたい。</p>	<p>○自然が豊かで地域にはたくさんの方の良さがある。</p> <p>○向笠地域で行われている食農学習はすばらしい。一体校でもどんなことができるか是非関係団体に相談してほしい。</p> <p>※それを知らない親が多いので、子供と共にもつと訪れたり、学んだりしていきたい。</p> <p>※閉校に向けて、記念誌を作成している。学校と地域がより連携を深めて、最後の1年を充実させていきたい。また子供たちがその後も安心して過ごせる環境づくりを進めていきたい。</p> <p>※交流センターで行われている調理等の実習を学校の施設と連携して活用していきたい。</p>	

学校関係者評価を受けてのまとめ

児童の様子を校内だけでなく、地域でも温かく見守ったり支援したりしてくださっている。学校運営協議会委員の話から地域の皆様の願いや児童の様子を情報交換でき、学校で大事に育てている力「やさしさ」「自分から」「考え出す」が、地域でこれからも発揮されていけるようにしていきたい。また、一体校においても、子供たちが力を発揮できるように最後の1年もこれまで同様に向笠の良さを大事にしていくと共にさらに学校と地域、家庭との連携を高め、つながりを深めていきたい。今回いただいた意見を基に、元気な挨拶やICTの適切な活用方法を目指してして改善を図っていきたい。